

様式 1 欧州連合向け輸出ワインに関する証明書及び分析報告書発行依頼書

※受付番号 _____

独立行政法人 酒類総合研究所 理事長 殿

※受領印 _____

※受領年月日 _____

※発行予定日 _____

依頼者	会社名		
	住所	〒	
	代表者(責任者) 役職名		
	代表者(責任者) 氏名	(記名押印又は自署をお願いします。)	
連絡先 並びに 証明書及び分析 報告書発送先	担当者名		
	TEL		
	FAX		
	E-mail		

下記の製品について欧州連合向け輸出ワインに関する証明書及び分析報告書の発行を依頼します。

記

番号	製品の記載事項 (商品名、収穫年度、その他)	輸出する 数量	輸出する ビン本数	詰口年月 等	ロット番号 (製造総本数) (注1)	本製品の 製造に關与する 仕込み数 (注2)	受付番号
記入例	「〇〇〇〇」 2005 年	1,800 L	2,400 本	製造年月 05.03	K110722 (3,500 本)	2仕込み	
1		L	本		(本)		
2		L	本		(本)		
3		L	本		(本)		
4		L	本		(本)		
5		L	本		(本)		

太枠内を記入してください。その他連絡事項がある場合は、裏面の通信欄に記入してください。

(注1) 後日、同一ロット製品について分析を省略し証明書・分析報告書を発行する場合に参考としますので、ロット番号とともに当該ロットの製造総本数もご記入ください。その他情報がありましたらご記入ください。

(注2) 本製品の製造に關与する仕込み数が複数の場合には、様式 1-1『ワイン醸造行為に関する表明書』作成のための確認事項をご記入ください。

発行依頼書 裏面

依頼にあたっては以下の点にご留意ください。ご不明な点がございましたら、独立行政法人酒類総合研究所広報・産業技術支援部門(TEL:082-420-0800 案内に従い「04」を押してください)までお問合せください。

- 1 「発行依頼書」(様式1)及び「欧州連合 VI1 文書」(様式2)の項目1, 2, 6, 7及び8に必要事項を記入し、添付書類リスト(様式5)掲載の「誓約書」等書類とともに分析用ワイン検体(0.75L以上)を元払いにて送付してください。その際、送付箱には「分析用ワイン検体」と明記してください。分析用ワイン検体の残は返却いたしません。
- 2 発行依頼書類と「分析用ワイン検体」に相違のないことを確認し、受付完了とします。受付完了後、受付日、料金等を「受付確認書」に記載してメール等で連絡します。
- 3 発行業務の受付は広報・産業技術支援部門で行います。
- 4 「欧州連合 VI1 文書」の「証明書及び分析報告書」とともに「請求書」及び「振込用紙」を送付させていただきますので、料金の振り込みをお願いします。
- 5 受付完了後、お申し出により当該業務を中止する場合は、料金のご負担をお願いします。
- 6 当該発行業務期間中に天災等、予期できぬ事態が生じた場合、もしくは生じることが予測される場合につきましては、速やかに連絡をとり、業務の続行、終了予定日、業務料金の変更等対応に関する協議を行いません。
- 7 「発行依頼申込書」に記入された個人情報につきましては、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」に基づいて管理します。

*** お申込をもって、承諾をいただいたこととします。**

通信欄

※受付番号 _____

様式 1-1 「ワイン醸造行為に関する表明書」作成のための確認事項

太枠内を記入してください。

番号 (様式 1 依頼書の番号)	製品の記載事項 (商品名、収穫年度、その他)

本製品の製造に関与するワイン醸造行為(仕込み)の数	
---------------------------	--

注：本製品の製造に関与するワイン醸造行為(仕込み)が複数ある場合は、必ず以下をご記入ください。

各ワイン醸造行為(仕込み)の 識別記号	(例 3 仕込みの場合 仕込み A、仕込み B、仕込み C)
本製品の製造における 各ワイン醸造行為(仕込み)のブレンド割合	(例 仕込み A : 仕込み B : 仕込み C = ○ : ● : ◎)

注：「ワイン醸造行為に関する表明書」は、関与するワイン醸造行為(仕込み)各々について必要となります。